記入する際の注意事項　※特に注意が必要な項目を□で囲っています。

様式第１号の２（第７条、第１５条の２関係）

屋外広告物等安全点検報告書

弘前市長　様　　平成　　年　　月　　日

広告物の種類や数にかかわらず１枚とします。

（広告物の表示者等）

住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

点検した広告物を選択してください。

氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

弘前市屋外広告物条例第２[illegible]の規定による点検を行いましたので、下記のとおり報告します。

1　既許可年月日　　平成　　年　　月　　日　　指令第　　号

2　点検日　　平成　　年　　月　　日

3　点検した広告物　□屋上広告　□壁面広告　□広告塔　□広告板　□その他（　　）

4　点検結果

点検箇所	点検内容	異常箇所		補修の内容
		有	無	
		有	無	広告塔：基礎にクラックがあるが、安全上の支障がないため経過観察とする。
構造	3　鉄骨のさび、塗装の老朽化	有	無	
支持部	1 鉄骨接続部(溶接部・プレート)の腐食、変形、隙間	有	無	
	2 鉄骨接続部(ボルト・ナット・ビス)の緩み、欠落	有	無	屋上広告：さびによる劣化がみられるが、安全上の支障がないため経過観察とする。
		有	無	
		有	無	壁面広告：溶接部の劣化が著しく危険が認められたため修繕を行った。
	[illegible]	有	無	
	[illegible]の欠落	有	無	
	[illegible]欠損	有	無	
	3 広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり	有	無	広告板：底部に腐食による劣化がみられ、次回の更新までには改善が必要である。（修繕予定日〇年〇月）
		有	無	広告塔：不点の照明器具を交換した。
		有	無	
		有	無	
		有	無	
		有	無	
		有	無	

安全上支障のない軽度の異常がみられる場合は、その旨を明記し、経過観察等の対応を明記してください。

危険が認められた箇所を修繕した場合は、その旨を明記してください。

当面、安全上支障はないが、次回の更新までに改善が必要な場合は、その旨を明記し、修繕予定日を記入してください。

安全上の支障の有無を判断し、異常がある場合はできるだけ詳細に記入してください。なお、
点検結果の状態を下記の４段階で判断してください。
レベルＡ：点検結果が良好な状態を示す。
レベルＢ：劣化が認められ経過観察を要する状態を示す。
レベルＣ：劣化が進行しており改善が必要な状態を示す。
（要修繕）、修繕年月日を明記すること。
レベルＤ：劣化のため危険が認められ、修理又は撤去が必要な状態を示す。（即時修繕）
※レベルＤ判定の場合で、対策を講じていないものについては許可更新ができません。

資[illegible]屋外広告物点[illegible]

□「広告美術仕上げに係る」職業訓練指導員・技能検定合格者・職業[illegible]

□建築士法第２条第１項に規定する建築士

資格を証明する書類の写しを添付してください。

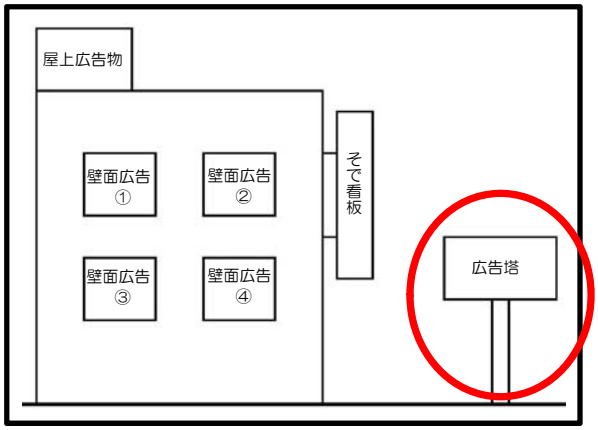
備考

1　点検をした箇所のカラー写真（申請前１か月以内に撮影したもの）を添付[illegible]ください。（※撮影年月日を記入）

2　資格は、弘前市屋外広告物条例施行規則第１５条の２に記載している資格者とします。

3　資格欄は、該当する□にレ点を付してください。また、資格を証明する書類の写しを添付してください。

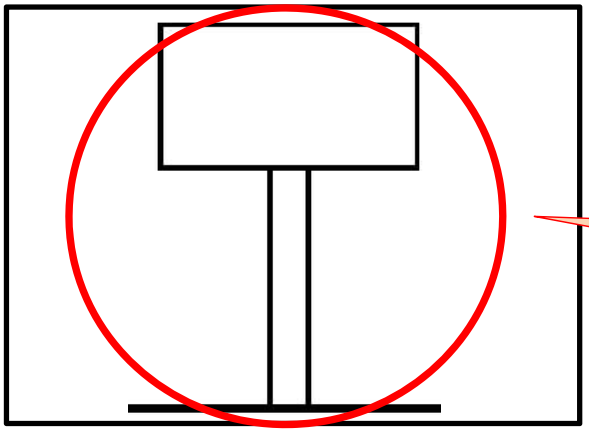
点検した箇所のカラー写真（作成例）



全景写真
広告塔

コメント欄に写真の内容を記載してください。

点検した広告物の全景写真を撮影してください。



近景写真
広告塔

点検した広告物の近景写真を撮影してください。

点検した広告物や、点検状況がわかる写真を添付してください。

コメント欄には、点検した広告物、写真の内容や点検結果を記載してください。

カラー写真は、点検対象である広告物毎に作成してください。